

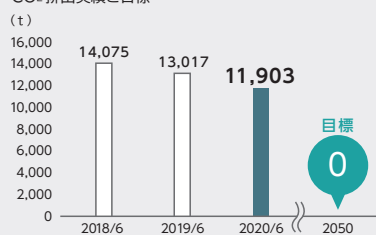
環境

脱炭素化の推進と再生可能エネルギーの拡大



■ 2050年カーボンニュートラルを宣言

2016年のパリ協定の発効や、その後の世界的な脱炭素化の進行を受けて、エンビプログループは2050年までに全ての事業における温室効果ガス実質ゼロを目指すことを決定しました。温室効果ガス削減目標の達成に向けてエネルギー使用の効率化・脱炭素化を進めるとともに、情報開示やエンゲージメントなどの取り組みを進めることで、事業を通して脱炭素とサーキュラーエコノミーを同時に実現していきます。

CO₂排出実績と目標

■ RE100目標年度を2030年へ前倒し

当グループは2018年7月に「RE100[※]」に加盟しました。2020年10月に従来の目標を上方修正し、2030年にRE100達成を目指すことを決定しました。目標達成を見据えて、当グループでは各工場・事業所での再生可能エネルギーの導入を進めています。2019年度は(株)エコネコルの手解体工場の屋根に太陽光パネルを設置し、2020年2月より同工場への電力供給を開始しました。また、(株)エンビプロ・ホールディングス本社では2020年5月より購入電力をRE100メニューに切り替えました。これらの取り組みにより、2019年度の使用電力に占める再生可能エネルギーの割合は17.8%に達し、2018年度の2.9%から大幅に拡大しました。

※RE100：事業運営に要する電力を100%再生可能エネルギーで調達することを目標に掲げる国際イニシアチブ



電力消費量 / 再生可能エネルギー比率の実績と目標



■ SBT取得に向けた取り組み

深刻化する気候変動による影響を受けて、世界全体で産業革命以前の気温上昇を1.5℃以内に抑える目標がグローバルスタンダードとなりつつあります。当グループでは、「1.5℃目標」達成を前提としたSBT (Science Based Targets : 科学と整合した目標設定) の取得を見据え、スコープ3における排出量の算定を一部開始しました。来年度以降、対象となる全てのスコープ3排出量を算定できるよう、サプライヤーおよびお客様と協働しながら取り組みを進めていきます。

※2019年度の算定結果はP.29に記載

環境 | マテリアルバランス

INPUT

スクラップ・廃棄物 720.8千t※1

加工量	金属スクラップ	142.1千t
	混合廃棄物	43.4千t
	廃プラスチック	0.9千t
	廃自動車	9.1千t
	廃電子機器	14.5千t
	木くず	2.6千t
	古紙	7.3千t
	古着	1.0千t
	廃電池	0.7千t
	小計	221.6千t
流通量	鉄スクラップ	430.1千t
	非鉄金属	21.2千t
	廃プラスチック	1.1千t
	古紙	13.6千t
	古着	0.3千t
	木質ペレット・PKS	22.0千t
	中古自動車・トラック	2,962台
	小計※2	488.3千t
原材料	ゴムチップ原料	11.0千t

※1 加工量、流通量、原材料の合計 ※2 中古自動車・トラックは除く

OUTPUT

再生原料・製品・廃棄物 726.6千t※1

加工量	鉄	33.1千t
	非鉄金属	11.7千t
	プラスチック原料	0.1千t
	燃料原料	29.2千t
	木質チップ原料	1.5千t
	製紙原料	6.9千t
	古着原料	0.7千t
	その他	2.1千t
	小計	85.3千t
	加工流通量※2	鉄
流通量	鉄	436.1千t
	非鉄金属	27.4千t
	プラスチック原料	1.9千t
	燃料原料	22.0千t
	製紙原料	14.4千t
	中古自動車・トラック	3,231台
	中古パーツ	329コンテナ数
小計※3	501.9千t	
最終製品	ゴムチップ系製品	12.0千t
合計(取扱物量)※4		697.4千t
リサイクル	マテリアルリサイクル	6.8千t
	サーマルリサイクル	12.0千t
廃棄	単純焼却	1.0千t
	埋立	9.4千t

※1 取扱物量、リサイクル、廃棄の合計 ※2 加工した資源を海外等に流通させた量 ※3 中古自動車・トラック、中古パーツは除く ※4 加工量、加工流通量、流通量、最終製品の合計

エネルギー・水

燃料	62.8 TJ
電力	18.8 GWh
水	146.0 千m ³

CO₂ 排出量 (スコープ1+2) 11.9千t

スコープ1	4,234t
スコープ2	7,668t

CO₂ 排出量 (スコープ3) 92.0千t

カテゴリ※	輸送・配送(上流)	92.0千t
-------	-----------	--------

※「(調達物流費(百万円)+配送物流費(百万円))×排出原単位(t-CO₂/百万円)」にて算出

再資源化率※ 94.6%

※再資源化率はOUTPUT「(加工量+加工流通量)÷(加工量+加工流通量+単純焼却+埋立)×100」にて算出